

の價格が他の乳劑に比し極めて低廉なことが顯著な點である。其の他使用撒布に最も適當する比粘土を有するの外、破壊硬化の速度も迅速でエマルジョンの粒子度亦微小均一な點等が本特許品の特色である。

○  
現下我國の道路は自動車交通發達の爲に殆ど損壞され、自動車の經濟的效果を擧げしめんとしても夫れを爲し得ざるの狀態に在る、然るに一方道路費を負擔すべき公共團體の財政は殆ど窮乏して近代道路に改築するの餘裕を持たな

## 經濟的で效果のあつた道路橋

い現状である。併しながら唯だ財政上之を爲し得ないと言つて放任し傍觀することは民力の消長に影響するから許されない。何とか財政を按配して之を改良せなければならぬ、之が爲には最小限度の經費を以て最大の效果を收むるの方途を講ずることを要する。夫れには簡易鋪裝の工法を採つて其の普及を計ることが現時喫緊の要務である。此時に方つて若き理學士の努力に依つて、我が鋪裝界に低廉な「エムラス」を新らたに提供さるに至つたことは、我が路政上欣快事と言ふべきである。

陣野金三郎

道路を改修すれば色々の方面に效果を齎すことは茲に改めて言ふ迄もない事であります。其の改修が完成すると地價が騰貴し、地方資源が開發され、文化は進展して大繁榮を招來するのであります。其の一例でありますが、奥羽線

大石田町より分岐する私設鐵道御花澤驛から約拾四軒の山中の銀山にある溫泉場に通ずる御花澤銀山線と云ふ府縣道があります。其の道路は御花澤より約四軒も進むと次第に山狭へくと昇曲し、溫泉場の約五、六百米突手前の銀山

新畑と云ふ處に湯澤川と云ふ山と山の窪地に谷川がある。

此處は元七ツ曲りと云ふて七ヶ所の上下に急な勾配の屈曲

があり森林が繁茂して薄氣味の悪い處で通行人は非常に困

つてゐたが、昭和三年十月一日に縣が銀

山橋の架橋を計畫して同年八月十二日に

竣功した。その橋は全長百七拾貳呎(橋拱

九五呎取付高さ五拾三呎で谷を横切つて

七ツ曲りを無く二つの曲りとした。其れ

は東京の聖橋の型を取つた拱橋で、一見

山中にはおしい様なモダン橋と云ふので

山形の名所の一つとなり、小唄まで出來

て居ります。

銀山の瀧のひびきは世に高く

橋の行き來の湯治客よ

身には青葉のホトトギス

夜はまた川鹿のなく名所

此の橋が經濟的に効果があつた事は此の橋が架らぬ前は

橋の前後に七ツ曲りと云ふて曲線半徑三米突位のものが四

つあつた爲めと坂路五分一以上のが四ヶ所あつたので、自

動車などは三回もカーブを切り返して昇り降りをした爲、

非常にガンリンも多く費し危険であつた

から行き來の人は温泉に來る時は自動車

で來ても歸りには危い爲め、七ツ曲りの

先迄は歩むと云ふ様な風で、精神的に行

き通ふ人も不快で苦勞が多く、且つ不經

濟であつた。此橋が架つてからは皆安心

して自動車で往復する様になつた。此の

温泉場に定期の自動車が初めて通ずる様

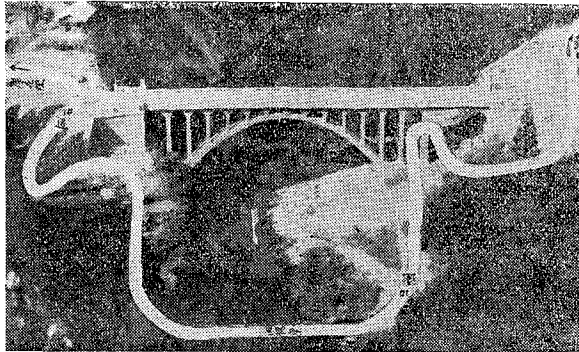
になつたのは、大正拾五年の夏であつた。

當時の定期乗合自動車賃は一人金壹圓五

拾錢で、自動車と云ふても四人乗のフォ

ードで實に小型であつた。其の當時の浴

客の數は壹ヶ年平均三萬人であつたが昭和四年銀山橋の開  
通以來、自動車は大型二十人乗が自由に運轉出來る様にな

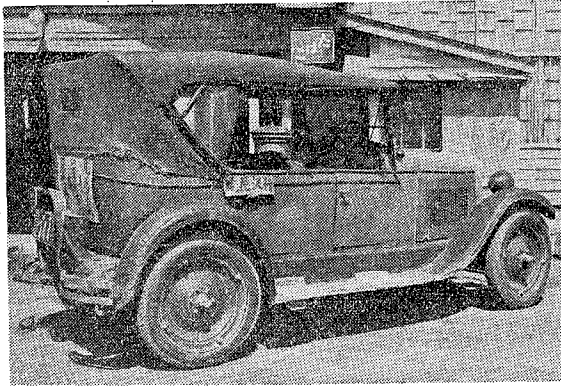


路道と橋山銀の後工竣と前橋架

るし、運賃も  $\frac{1}{3}$  の金五拾錢と云ふ安價になつた。此れは七つ曲りの道路の改修の賜である。遠路浴客も安心して來る様になり、

運轉時間は元の一時間半が四十分間縮少し自動車は大型で、愉快に旅行する事が出来る様になつたので往復回数は多くなり、今では壹ヶ年平均六萬人と云ふ多數になつた。

前述の如く架橋の結果自動車賃金は安く、通行は安全且愉快になり、銀山橋を通る浴客は此の不景氣にも不拘二萬人も増してゐる。従つて此橋は今後も經濟的にも社會的に

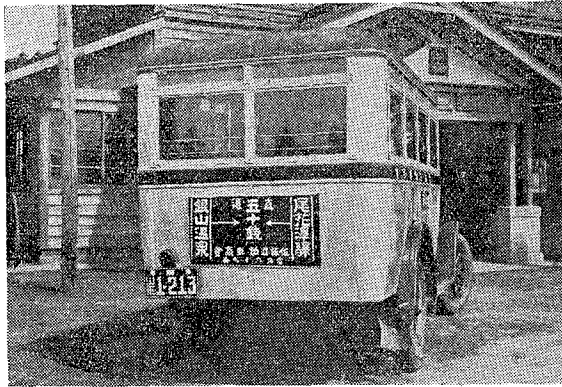


大正十五年自動車開通の時

大なる貢獻を爲すと思ふ。

前述の如く架橋位置の選定は經濟的に大なる効果を及す

ものであります。



昭和四年架橋の後自動車

活をつぎたいと思ふがために、茲に一言申し述べた次第であります。

私は技術家のはしくれでありますから、自己の専門的知識に照して最善の努力を以て、良心の命ずる處によつて正しく、明るく、清く、意義ある技術家生

以上